

 <b>保健ガイド</b> 【問合せ・申込み】保健センター ☎ 552-0061			
事業名	日時	場所	対象・定員
①健康相談	4月2日(木)・16日(木)午前9時30分～11時 4月6日(月)午前10時～正午	市役所1階ロビー 福生地域体育館	
②ヘルスチェック 血管年齢、脳年齢、骨密度、咬む力、体組成、足指力の測定、食事・運動等についての助言	4月9日(木) ①午前9時30分(受付) ②午前10時30分(受付)	保健センター	20歳以上の方・先着35人 ※前回受けた方は6か月経ってからお申し込みください
③育児相談 身体計測、育児相談、母乳・栄養相談	4月3日(金)午後1時30分～2時30分 4月15日(水)午前9時30分～10時30分	子ども応援館 保健センター	4か月児からの乳幼児
④離乳食教室 離乳食の作り方、進め方(試食あり)	4月8日(水)午前10時～11時30分		離乳食開始時期の乳児とお母さんなど・先着14組
⑤パパママクラス(4・5月コース) お産の話、栄養の話、お風呂の入れ方、マタニティエクササイズ等	4月18日(土)・30日(木)、5月9日(土)・14日(木)・21日(木)午後1時30分～3時30分	保健センター	これからパパ・ママになる方、祖父母等・先着20組
⑥すくすく歯科健診(乳幼児歯科健康診査)	4月1日(水)・15日(水)午後1時～2時(受付) ※母子健康手帳・歯ブラシ・コップ・タオル持参		3歳11か月になる月までのお子さん(フッ素塗布は3歳3か月になる月まで)

【申込み】①・③は不要。②・⑤は3月18日(水)から、④は3月17日(火)から、⑥は初診・日程変更の方のみ前日までに保健センターへ。

4月の休日診療 ※保険証をご持参ください。			
診療時間	内科・小児科(昼間)	内科・小児科(準夜)	歯科休日診療
	午前9時～11時45分 午後1時～4時45分		午後5時～9時45分
5日(日)	福生市休日診療所 福生 2125-3 ☎ 552-0099	羽村市平日夜間急患センター 羽村市緑ヶ丘 5-1-2 ☎ 555-9999	東青梅休日歯科診療所 青梅市東青梅 1-174-1 (青梅市健康センター内) ☎ 0428・23・2191
12日(日)	福生市休日診療所	福生市休日診療所	東青梅休日歯科診療所
19日(日)	福生市休日診療所	福生市休日診療所	東青梅休日歯科診療所
26日(日)	福生市休日診療所	福生市休日診療所	東青梅休日歯科診療所
29日(祝)	福生市休日診療所	高水医院 瑞穂町箱根ヶ崎 282 ☎ 557・0028	東青梅休日歯科診療所

4月の乳幼児健康診査 ※母子健康手帳をお忘れなく。			
健診名	健診日	対象児	受付場所・時間
3か月児	21日(火)	平成26年12月生まれ	保健センター 午後1時～1時45分
6か月児	満月齢後の6・7か月期	平成26年10月生まれ ※受診日時時点で生後6か月0日以降の乳児	個別健診。通知はしません。 3か月児健診の際に交付した受診票を持参し、都内の指定医療機関で受診してください。
9か月児	満月齢後の9・10か月期	平成26年7月生まれ ※受診日時時点で生後9か月0日以降の乳児	
1歳	28日(火)	平成25年9月生まれ	保健センター 午後1時～1時45分
3歳児	7日(火)	平成24年3月生まれ	

4月の予防接種(BCG)	
期日	備考
14日(火)	標準的接種期間対象者:5か月～8か月未満(接種は1歳未満まで可能です。)
【受付時間】午後0時50分または午後1時15分(ご案内の通知で指定します。)	
【場所】保健センター※接種の際は保護者同伴で、必要事項を記入した予診票と母子健康手帳を持参してください。	

○妊娠届出書の提出及び「母子健康手帳」の交付は保健センターです。  
○赤ちゃんが生まれたら、出生届と一緒に出生通知票を総合窓口課へ出ししょう。

### 検(健)診のお知らせ

#### ①胃・肺がん検診(5月)

※原則としてセットでお申し込みください。  
【日時】5月25日(月)午前9時～正午  
【場所】保健センター  
【対象】市内在住の35歳以上の方(年齢は平成27年4月1日現在)  
◆次の方は受診できません。  
1年以内に胃・肺を手術した方/現在、胃・肺または十二指腸を治療中または経過観察中の方/胃・肺の検査、受診後1年を経過しない方/妊娠中の方/その他病気を治療中の方  
◆次の方は申込前に保健センターへご連絡ください。  
1年以内に手術(胃・肺に限らず)をした方  
【定員】85人(抽選)  
【検診方法】検診車による集団検診。バリウム投与・胃間接撮影。胸部X線直接撮影。喀痰検査(必要な方のみ)。

#### ②乳がん検診(5月)

2年に一度受診しましょう。  
【期間】5月1日(金)～31日(日)  
【場所】市内指定医療機関  
【対象】市内在住の40歳以上(年齢は平成27年4月1日現在)の女性で、平成26年度に乳がん検診を受診していない方  
◆次のような方は申込前に保健センターへご連絡ください。  
ペースメーカーやICDポート等の医療器具を装着している方/豊胸手術を受けた方/肋骨骨折や肋骨にヒビが入っている方/授乳中の方/妊娠している方、またはその可能性がある方  
【定員】約100人(抽選)  
【検診方法】医療機関による個別検診。マンモグラフィ(乳房X線撮影)と視触診。  
【費用】1,600円  
※生活保護受給中の方は、生活保護法適用証明書を指定医療機関に提出しますと全額無料で受診できます。

#### ③子宮頸がん検診(5月)

2年に一度受診しましょう。  
【期間】5月1日(金)～31日(日)  
【場所】市内指定医療機関  
【対象】市内在住の20歳以上(年齢は平成27年4月1日現在)の女性で、平成26年度に子宮頸がん検診を受診していない方  
【注意事項】子宮の手術を受けたことがある方は事前に主治医にご相談ください。全摘出の手術を受けられた方は受診できません。妊娠中の方は、受診できない場合があります。※必要に応じて、子宮体部まで検査が進むことがあります。  
【定員】約200人(抽選)  
【検診方法】医療機関による個別検診。細胞採取と細胞検査。  
④骨密度測定健診(5月)  
対象年齢にご注意ください。  
【期間】5月1日(金)～31日(日)  
【場所】市内指定医療機関  
【対象】市内在住で40・45・50・55・60・65・70歳の女性(年齢は

平成27年4月1日現在)  
【定員】約100人(抽選)  
【健診方法】医療機関における個別健診。X線による第2中手骨密度測定。  
〈①～④共通〉  
【申込み】往復はがきで3月30日(日)当日消印有効)までにお申し込みください。電話及び直接の申込みはできません。  
※1枚につき1人及び1つの検診しか申込みできません。記載内容に不備があると受診できません。  
市ホームページから電子申請で申し込むこともできます(3月30日(月)午後11時59分まで)。  
◆往復はがきの書き方  
〈往信・表〉〒197-0011 福生市福生 2125 番地 3 福生市保健センター  
〈往信・裏〉①住所②氏名③生年月日④年齢⑤電話番号⑥〇〇検診(健診)希望  
〈返信・表〉ご自分の住所・氏名  
〈返信・裏〉無記入

### 医師会だより

#### 「子どもの軽・中等度難聴について」

平成25年から軽度・中等度難聴児に対して、東京都が各自治体と共に補聴器購入額を片耳ずつ137,000円を限度として助成できることを決定し、今年度から市でも助成が始まりました。  
そこで、今回は軽度・中等度難聴児について触れてみたいと思います。軽度・中等度難聴の問題点は「一見普通なので周囲も本人も困らないと訴える」「年齢と共に語彙力や読解力に問題が生じてくることが多いが、幼少時はそれがわかりにくい」「一部の自治体を除いて補聴器

購入は全額自費になる」ことです。一見難聴児は聞こえているように見えますが、本人が集中していないと聞いていられなかったり、口元が見えないと理解しにくかったり、周りが騒がしいと理解しづらく、相手が大人なら理解できても子どもだと理解しにくい状態です。  
次に言葉の発達からみた問題点は、助詞の聞き逃しが多いために、やりもらい文、れる、られる等の受動態が正常聴力児より苦手な傾向がみられます。その結果として語彙が増えない、社会性が育ちにくい、コミュニケーションが取りにくいという状態が起ります。  
また、多動や落ち着きがなくなったり、言葉

が遅れたり、消極的であったり、一人で遊んだり、イライラして手を出してしまうこともあるために、発達障害と診断されてしまうケースもあります。こういう場合に補聴器は一つの解決方法です。補聴器を使用することは決して恥ずかしいことや気の毒なこと、かわいそうなことではありません。生涯にわたり、不利益を被らないために、一人ひとりに合わせた補聴器を使用しましょう。  
また、自治体の助成制度は18歳未満まで利用できますので、ぜひ積極的に活用していきたいものです。  
【文責】宮城医師

※各事業の申込みは特に記載のあるものを除き、電話で申し込めます。また費用の記載のないものは無料です。

市役所は祝日の土曜日を除き、一部の部署で毎週土曜日開庁しています。(午前8時30分～午後5時15分※正午～午後1時は除く)毎週水曜日は一部の部署で午後8時まで開庁時間を延長しています。